

KRC WEB REPORT

KRC ウェブレポート

2004年7月20日号 No.016

今月のキーワード：騒音振動監視システム「サイレントロボ」

徒然手帳

このところ期待が次第に高まっている「東アジア共同体」構想。EU とは一味違う未来世界ですが、かの「大東亜共栄圏」と重なって複雑な想いをされる方もあるのでは……。しかしそれは杞憂かと思えます。インドネシア出身の R 君と曹植の「七歩の詩」に話が及んだとき、「ああ、私たちはそのような文化を共有する時空のなかにいるのだ」と感動を覚えたものでした。彼はお爺さんのレコードでそれを聴いて育ったそうです。私はといえば吉川英治の小説。若い技術者の S 君は、「僕はマンガで読みました。」……それぞれの、「三国志・共同体」なのであります。



講談社版 三国志

KRC TECHNICAL TOPICS

騒音振動監視システム「サイレントロボ NVM-1」のご紹介

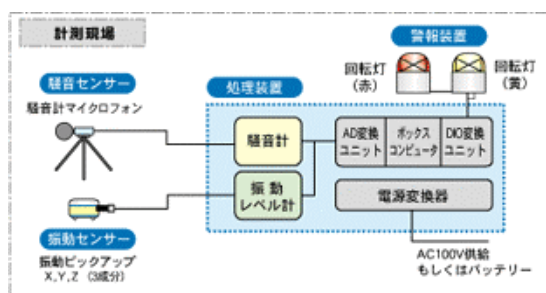
近年、建設現場では近隣住民や周辺施設(学校、病院等)への影響に配慮し、建設中の騒音振動の常時監視や、近隣住民への測定情報の開示が必要となっています。

本システムは、現場周囲の騒音・振動データを長期間自動監視し、管理値の段階に応じて、2種類の回転灯により警報を発報するシステムです(オプションにより、監視室などの遠隔地への警報通報が可能)。

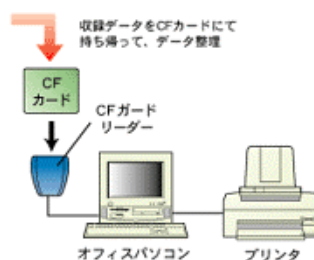
処理装置本体は全天候型屋外設置タイプで、騒音計、振動計の測定データはメモカードに蓄積され、それを持ち帰って、日報・月報として出力することができます。更に風速計や温度計などの環境センサーを取り付けることにより、風速、気温などのデータも併せて測定することが可能です。

本システムは、レンタル・リースも承っております。お気軽にご相談下さい。

【 サイレントロボ詳細記事 http://www.krcnet.co.jp/f_tech14.htm 】



システム構成例



KRC NEWS

★「平成 16 年度土木学会全国大会」が9月8日(水)～10日(金)に愛知工業大学で開催されます。当社関連論文は以下の2編となっております。ご参加の折にはどうぞ御聴講いただきますようお願い申し上げます。

- ・「EM センサーによる鉄筋現有応力測定技術」
- ・「EM センサーを用いた鉄筋実応力測定における応力算出式の適用性」

(講演番号6-097 日時:9月8日(水) 13:00～14:30 IV-2会場(7号館202) セッション名:第6部門 検査技術・診断(3))

(株)計測リサーチコンサルタントへのお問い合わせは、

電子メール:krc@krcnet.co.jp ホームページ:http://www.krcnet.co.jp/mail/mail_maga.htm で承っております。